

参加者ご略歴 & メッセージ

	川口 加奈 (かわぐち かな) 誰もが何度でもやり直せる。 そう信じて、困った時は SOS を出してください。 SOS 出す相手がいない時は、気軽に Homedoor や地域の自治体に相談してください。 認定 NPO 法人 Homedoor 理事長 14 歳でホームレス問題に出会い、ホームレス襲撃事件の根絶をめざし、炊出しなどの活動を開始。 19 歳で Homedoor を設立し、シェアサイクル HUBchari 事業等で生活困窮者ら累計 3000 名以上に就労支援や生活支援を提供する。 Google インパクトチャレンジ グランプリ、人間力大賞グランプリ・内閣総理大臣賞等を受賞。 日経 WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2019」に選ばれる。 大阪市立大学卒業。1991 年大阪府高石市生まれ。著書『14 歳で“おっちゃん”と出会ってから、15 年考えつづけてやっと見つけた「働く意味」』（ダイヤモンド社）。
	近藤 博子 (こんどう ひろこ) 「人は、人に寄り添ってしか生きられない生き物なんです」脳科学を勉強された方のこの言葉を大切にしています。 気まぐれ八百屋だんだん 店主 歯科衛生士。こども食堂主宰。 地域教育連絡協議会委員、大田区福祉計画推進会議委員、母子保健推進協議会委員。
	生水 裕美 (しょうず ひろみ) 「少しのおせっかい」で届けられる支援があります。 「おたがいさま」を活かして孤独・孤立する方が安心してつながり合える地域づくりを目指します。 滋賀県野洲市役所 市民部次長 2008 年より野洲市職員として消費者行政等相談業務を担う。 社会保障審議会臨時委員（生活困窮者自立支援及び生活保護部会）を歴任。



マクジルトン・チャールズ

すべての人に、食べ物を。
誰もが何時でも十分な食品を受け取れる社会の
実現には、皆さんの協力が必要です。

セカンドハーベスト・ジャパン CEO
ミネソタ州出身。1984年に初来日し、2000年に
日本初のフードバンク、2010年に初のフードバンク
ネットワークを創設する。



松本 かがり (まつもと かがり)

ワンエイドは住まいの課題を解決するために活動してきました。
また、生活のサポートとしてフードバンクや見守りなども実施して
います。

居住の問題には多様で複合的な課題がありますが、一人ひとり
に寄り添った支援を行い、関係団体と連携することでやさしさの
循環をつくり誰もがとに残されることのない支援を目指します。

NPO 法人ワンエイド 理事長
1966年生まれ。神奈川県横浜市出身。
不動産業勤務を経て2011年1月よりNPO 法人ワンエイドとして
高齢者、困窮者の相談に応じ、2015年理事長に就任。
2015年より神奈川県県央地区にてフードバンク事業を開始。
神奈川県居住支援法人の指定、座間市一時支援事業委託を
受ける。



森 佳光 (もり よしみつ)

子どもを中心に「居場所」コミュニティに、多様な世代と
企業の参画で、「孤独と孤立」の解決の可能性を拡げ
ましょう！

キューピー株式会社 執行役員 広報担当
兼 深谷テラスプロジェクト担当
昭和62年、キューピー株式会社に入社、お客様相談
室室長、広報・CSR本部本部長を経て、執行役員広報
担当兼深谷テラスプロジェクトを務める。
(業界団体である日本介護食品協議会会長も務める)